

「薬局起点型」薬剤情報提供書依頼体制の運用概要について

1. 運用開始日

令和8年7月 21 日（火曜日）より開始

2. 対象患者

依頼時点より6ヵ月以内に当院循環器内科に入院歴（または通院歴）のある心不全患者

3. 薬剤情報提供書（サマリー）の依頼方法（保険薬局から当院へ）

当院薬剤部ホームページ内の「薬剤情報提供書依頼フォーム（心不全用）」より必要事項を入力の上、送信してください。なお、本運用における依頼は、当該フォームを用いた電子的な受付のみとさせていただきます。

【必須要件】

- ・患者本人またはご家族からの同意の取得をお願いします。
- ・個人情報保護の観点から、薬局においてKChart[※]の利用申請および当院との共同利用宣言の掲示をお願いします。

※[医療機関向け 患者情報連携ネットワーク KChart](#) | [医療関係者の方](#) | [倉敷中央病院](#)

https://www.kchnet.or.jp/for_medical/kchart/

4. 当院からの返信

ご依頼内容を確認後、当院薬剤部にて薬剤情報提供書を作成し、概ね1週間を目途にFAXで返信いたします。

5. 活用状況調査へのご協力をお願い

本運用の有用性および運用上の課題を評価し、今後の薬薬連携の推進ならびに他疾患への拡大展開の可能性を検討するため、活用内容に関する調査も併せて、実施します。回答フォームを記載した文書を薬剤情報提供書と併せてFAXいたしますので、回答にご協力くださいますようお願いいたします。

6. 心不全管理学習コンテンツのご案内

保険薬局における心不全患者管理を支援するため、当院薬剤部ホームページ上に「1本5分程度で学べる心不全管理のポイント動画」を掲載しています。日常業務における薬学的管理や患者指導にご活用ください。

第1章	心不全の全体像と病態生理
第2章	心不全治療の全体戦略（標準治療）
第3章	ACE 阻害薬・ARB・ARNI
第4章	β遮断薬
第5章	SGLT2 阻害薬
第6章	MRA

第7章	利尿薬の考え方と位置づけ
第8章	タイトレーションの実践と意義
第9章	副作用・増悪兆候の見抜き方
第10章	セルフケア指導と薬局薬剤師の役割
第11章	非薬物療法の位置づけ

7. 本運用に関するお問い合わせ先

倉敷中央病院 薬剤部 病棟薬剤室 TEL:086-422-0210（代表）